## 経皮的椎体形成術を受けられる患者さんへ

患者氏名 : 様

患者さん用

					主治医名 :	受持看護師名 :
月日(日時)	入院日 /	/	/		/	退院日    /
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日
達成目標	患者及び家族が手術・麻酔の 説明を理解し同意している 手術に安全に臨むことができる	手術前の絶飲食指示が守られている	手術・麻酔から早期に回復す 痛みがコントロールできる 手術のキズからの出血がコントロー ル できる	手術のキズからの出血が少ない 痛みがコントロールできる 食事が開始できる 肺塞栓症を発症しない 離床が可能となる	手術のキズからの出血が少ない 部床が可能となる 肺塞栓症を発症しない	退院について患者・家族が 理解する 状態が安定している
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	麻酔科の診察があります	点滴があります	点滴があります	晩の抗生物質点滴後、点滴の 管は抜去します 内服薬が再開となります		薬剤師からの服薬指導があります
処置	検温させていただきます ストッキングのサイズ測定をします 必要時、体重測定を行います 術後に使用するコルセットの持 参を確認します	ストッキング着用、手術衣に着替えます 装具類はすべて外していただき ます 点滴の管を留置します	マスクで酸素を口元に流します 手術後の肺塞栓症を予防するため に ストッキングを着用、足の運動 を行う 機械を装着します 足首の運動も積極的に行ってください	手術のキズからの出血が多い場合のみガーゼ交換を行います ストッキング着用、足の運動を行う機械は外します 足首の運動は積極的に行って ください	ストッキングを着用します 足首の運動も積極的に行って ください	ストッキングを着用は退院後 は 不要です
検査	血液検査を行う場合があります		手術後、手術室でレントゲン検査をします	血液検査がありる		
活動 安静度	特に制限はありません	制限はありません	体の向きを変えたいときは看護師を 呼んでください	ベッド上でコルセットを装着し、頭 部を挙上できます		
食事	   絶飲食の説明をさせていただき   ます	飲んだ	り食べたりできません	食事を取っていただきます		
清潔	シャワー浴をしていただきます 男性の患者さんはヒゲを剃って いただきます	午前中にシャワー浴を行います その際、看護師が背中を泡洗浄 します		全身清拭と着替えを行います (その後、シャワー浴までは 毎日の予定です)	シャワーができます	入浴は退院後 2週間すれば可能です
排泄	制限はありません	手術予定時間の30分前には 排泄をお済ませください	ベッド上での排泄となります 排尿用の管が入っています	リハビリが始まりますのでリハビ リ の指示に従ってください 室内は歩行器歩行可能となりま す	リハビリの指示に従ってください	<b>\</b>
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	手術に向けて担当看護師から 入院経過の概略に関しての説 明 があります 手術当日は、手術が終わるま で ご家族に待期していただき ます	静脈血栓症予防のため、 ストッキング着用、下肢運動の 必要性に関しての説明を行います	手術後、担当医から手術に関しての説明があります。	臥床時も含め、終日コルセットはただし、就寝時はゆるめていただしコルセットは術後6ヶ月装着します	いけも結構です 4 丫	退院後の生活について説明 させていただきます (正しい姿勢・腰椎コルセットに ついて) 経過が良いようなら退院を 含めて今後の相談を行います

入院時の持ち物:手術に必要な書類(承諾書、麻酔同意書)、お薬手帳と普段のお薬、和式の浴衣1枚、前開きパジャマ、バスタオル、(レンタルを利用されるかたは不要です)、ストロー数本お持ちであれば吸い口、はき慣れた運動靴、普段使用があれば杖、ペースメーカー手帳(ペースメーカーを植え込まれているかたのみ)

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがま

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。